

令和2年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和2年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R2	R3	R4		
北海道	寿都町	寿都町	●	○	□	A	専門家を交えた「風のバジルプロジェクトチーム」の立ち上げと関係団体との連携により、積極的な事業展開がなされ、事業目標の全ての指標において、1年目より全て達成したことは評価に値し、優良であると考えられる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である竹ノ内 久から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

株式会社コムズワーク代表取締役/農業生産法人コムズファーム代表取締役 竹ノ内 久

【意見聴取の概要】

意見聴取日: 令和3年5月12日(水)

学識経験者等第三者: 株式会社コムズワーク代表取締役/農業生産法人コムズファーム代表取締役 竹ノ内 久

意見聴取場所: 札幌市西区西町北12丁目7-10北友ビル2階

意見聴取実施者: 桑原将人、河内圭吾(寿都町役場産業振興課)

農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 評価シート

1. 事業実施主体(評価者)	寿都町	事業開始年度	目標年度	事業実施期間(令和2年度)
2. 取組振興山村名	寿都町	令和2年度	令和4年度	令和2年10月12日～令和3年3月31日
3. 事業費(うち国費)	10,000,023円(10,000,000円)			
4. 第三者氏名	株式会社コムズワーク代表取締役/農業生産法人コムズファーム代表取締役 竹ノ内 久			
5. 事業評価				
総合評価				
○ 取組の実施状況や目標の達成に必要な取組が十分に行われたか。 (①から④までを踏まえた総合的な評価)		(評価理由及び助言等のコメント)		
評価 (該当に○)	(A) (B) (C)重点指導対象	○ 専門家を交えた「風のバジルプロジェクトチーム」の立ち上げと関係団体との連携により、特産品開発が進められたことで、計画目標の達成に繋がったものと推察される。 ○ 2年目、3年目については、ブランディング、プロモーションと戦略性の必要な展開に入ってくることから、関係者間及び専門家との密な連携を継続し、目標数値達成に向けて意欲的に取り組んでいただきたい。		
① 取組状況				
○ 目標の達成に資するための取組が行われたか。		(評価理由及び助言等のコメント)		
評価 (該当に○)	(A) (B) (C)重点指導対象	○ 事業初期に市場のニーズを把握した上で、商品開発、販路開拓に取り組んでおり、目標達成に資する取り組みが行われていたと評価される。 ○ 計画していた先進地視察が、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により中止となってしまったが、次年度以降の計画の中で慎重に実施を検討してもらいたい。		
② 事業実績				
○ 事業実施計画の目標は達成できているか。		(評価理由及び助言等のコメント)		
評価 (該当に○)	(A) (B) (C)重点指導対象	○ 初年度に掲げた三つの目標の内、商品開発数2品、開発商品販売額20万円と、2つの目標が達成されたことは評価に値する。 ○ 商品化までは至らなかったものの、商品化の一手前までこぎつけた商品もあることから、初年度の事業成果を活かし継続的に取り組み、魅力の高い商品化へと繋げていただきたい。		
③ 実施体制				
○ 事業実施主体の取組体制は十分に機能したか。		(評価理由及び助言等のコメント)		
評価 (該当に○)	(A) (B) (C)	○ 寿都町産業振興課が主体となり、専門家を交えた「風のバジルプロジェクト」チームを編成し事業を推進しており、町広報や観光物産協会との連携によりホームページやSNSの活用により、情報発信を進めている。プロジェクトチームの立ち上げにより、明確な目標を共有し事業を推進しており、事業の取組体制としては十分に機能しているものと評価する。		
④ その他				
○ 令和3年度は、寿都町の水産資源とバジルを組み合わせた商品開発に期待したい。				

※複数名の学識経験者等第三者から意見聴取している場合、第三者間で調整した意見結果を記載する。

学識経験者等第三者について

寿都町

<p>1. 第三者の氏名、住所 ① 氏名： 竹ノ内 久</p> <p>② 住所： 札幌市西区発寒11条3丁目6-3</p>	<p>3. 第三者の経歴</p> <p>H12 株式会社コムズワーク 代表取締役 H25 農業生産法人コムズファーム 代表取締役</p> <p>資格等 S62 一級建築士 S63 一級建築施工管理技士 H3 中小企業診断士 H26～29 北海道経済産業局「地域商業自立促進事業」審査員</p> <p>業務経歴 H26 木古内駅開業を地域力向上事業調査 H27 三笠市高校生レストラン整備事業基本構想・基本計画作成 H28 むわか町地域特産品の活用に関する調査分析業務 H29 新得町地域商業自立促進事業 H30 三笠市中心市街地等活性化調査分析事業</p>
<p>2. 第三者に選定した理由 「まちづくり」や「モノづくり」の専門家として地域活性化を実践するコンサルタント(株)コムズワークの代表を務め、商品開発やマーケティングを専門領域としている。また、農作物の栽培から加工・販売までも手がける農業生産法人コムズファームの代表も務め、農業に関する専門家でもある。 農業及び商業の専門家として、本業務の目指す「特産品開発」「ブランド構築」に関する知識と知見を有しており、適切な評価とアドバイスを得られる。</p>	

別紙2

(任意評価様式第3号)

令和2年度	事業開始 1年目	北海道寿都郡寿都町	寿都町
-------	-------------	-----------	-----

農山漁村振興交付金（山村活性化対策）

○事業の実施状況

調査

- ①【地域資源調査】
・バジルと相性の良い食材との商品開発に向け、農林水産資源の特徴、賦存量、商品化の現状や流通の現状等を調査。
- ②【バジルの消費需要調査】
・バジル市場の可能性を把握するため、首都圏市場における一般消費者のバジル需要について調査。
- ③【バジルの既存商品、国内需要・流通調査】
・国内におけるバジルの需要及び流通体制、トレンドメニュー等を調査し、チャンスや脅威を把握。

商品開発

- ・バジル焼酎 
- ・20gフレッシュバジルパック 

イベント・商談会展

- ・グルメ&ダイニングスタイルショーへの出展 
- 

ブランディング

- ・風のバジルPRパンフレット 
- ・商談会・催事PRツール（腰膜、パネル、のぼり） 

○今後の事業構想

- ・令和3年度は、令和2年度に試作した商品のブラッシュアップを図るとともに、水産資源とバジルを組み合わせた高次加工商品の商品化を図る。
- ・「風のバジル」ブランドの商品ラインナップの拡充に向け、町外のバジルを使用した寿都町特産商品への原料としての風のバジルの使用やブランドロゴの活用拡充に取り組む。
- ・バジルの食べ方を広めるレシピツールの制作や料理講習等の開催等により、域内・外のバジル消費の需要を掘り起こし、販売拡大を図る。
- ・商談会や催事に積極的に出展し、「風のバジル」の知名度アップ、販路拡大を図る。

参考資料（開発商品一覧）

寿都町

風のバジルブランド開発商品(2品)



バジル焼酎



20g入りフレッシュバジルパック

参考資料（取組の紹介記事等）

寿都町

（寿都観光物産協会ホームページ 2月1日）

「バジル焼酎～壽（ことほぎ）」販売開始のお知らせ

寿都町で栽培している「風のバジル」を使用したオリジナル焼酎「壽（ことほぎ）」が完成！本日2月1日より販売開始となりました！

※休館日のため、道の駅みなとま～れ寿都は2月2日より販売開始



米焼酎の仕込みの際に、寿都産「風のバジル」を3%以上入れて発酵・蒸留した焼酎乙類で、飲むとバジルの爽やかな香りが広がり、スッキリとした飲み口です！

寿都の海と空を連想させる鮮やかなブルーのパッケージがとてもキレイで、贈り物にもピッタリです♪



道の駅みなとま～れ寿都の他、町内外のお店で取り扱いが開始となります。

寿都町の新たな特産品をよろしく願致します！

■「バジル焼酎～壽（ことほぎ）」

内容量：720ml

販売価格：1,628円 ※化粧箱（有料）もあります

販売数量：限定500本

※金額は税込です

取り扱い：道の駅みなとま～れ寿都 Tel：0136-62-2550

（その他の取扱店についてはこちらをご覧ください）

別紙2

(任意評価様式第4号)

令和2年度	事業開始 1年目	北海道寿都郡寿都町	寿都町
-------	-------------	-----------	-----

山の恵みマッチング2020への参加実績	1：商品登録のみ	2：商談会参加	3：展示会参加
---------------------	----------	---------	---------

- 1：山の恵みマッチングWEBサイトへの商品登録のみ実施した
2：第1回商談会（R2.10.30、11.4）又は第2回商談会（R2.12.4）に参加した
3：東京ビッグサイトでの展示・商談会（R3.2.3～2.5）に参加した

○対象商品、参加状況等

- ・東京ビッグサイトでは、「20g入りフレッシュバジルパック」及び「バジル焼酎「寿（ことほぎ）」」と合わせ、寿都町海産物10品を出品した。
- ・名刺との交換でバジル焼酎サンプルの配布を行い、飲食店オーナー、バイヤー、リテール営業マン等の92名の名刺を受領した。
- ・商品サンプルの配布とともに、アンケート調査への協力を依頼し、18件の回答を得た。

○得られた課題や商談の成約状況等（成約や共同開発など販路拡大に繋がった場合は、可能な範囲で具体的・定量的に成果を記載すること）

- ・バジル焼酎は主に飲食店やECサイト運営者、百貨店、リテールからの関心を得られた。
- ・ECサイト運営者等は、常温保存で日持ちのする商品を求めている傾向にある。
- ・バジル焼酎の珍しさから、興味を示しアンケートに連絡先を残す顧客も見られ、8名の連絡先を得た。
- ・フレッシュバジルの輸送途中で、凍れによる品質劣化が見られ、輸送の際の温度管理に課題が残った。

○（参加後の）取組への反映・フィードバック状況、今後の取組方針等

- ・名刺受領者、アンケート回答者（連絡先記入の回答者）へのお礼メールとパンフレットの発送を実施した。
- ・今後の商品開発における調査協力等の依頼に対して了承を得た方への協力を依頼する予定。
- ・常温保存が可能な長期賞味期限の商品開発に取り組む。